

伯國聖市マエストロ・
 カルチン街一六九番
 (ザルゲン街三六)
 發行所 日伯社
 本紙定價一年 金三〇鈎
 外國郵稅共 金六〇鈎
 廣告料一行八百レース
 葡語欄倍額

わが政府、聯盟へ報告

(露府廿日) 日本政府は聯盟委任統治委員會宛、南洋統治領武裝問題に關し報告書を提出したが、日英米三國間では目下華府條約第十九條の太平洋各國領土非武裝に關し憲議中であり、日本は委任統治規約によつてなほ同島の防備は禁止されてゐるものである

る質問に就いては

明を要求してゐる

日本は南洋委統統治領内に陸海軍根據地乃至要塞施設を有せず、又嘗て同諸島に軍備構築の行はれたことなく島民を軍務に服せしめた事實もないと日本側が南洋諸島に軍事根據地建設の意圖ある旨の陳述を顯し、更に同委員會の南洋諸島訪問外國人に対する日本側の取締り厳しく入國至難の事實に對する

昨年度來訪外國人は和蘭人十七、米その他五十八名、獨乙人五、その他五十八名、この外八十七名の外國人宣教師は同諸島に居住して自由に布教に従事してゐる

旨報告書は説明してゐる、なほ委員會は日本政府が南洋諸島の港灣、飛行場設備等に巨額の費用を投じてゐる點に付ても説

即死した

海軍機 墜落

〔横須賀發〕十六日午前九時三十五分横須賀海軍航空隊所属海上機は同隊北方野島附近海上空をいて猛訓練中機體に故障を生じて不時着水と同時に機體は發火焼失、搭乗者藤井航航空兵曹長載下一等水兵の二人は

政府の態度漸く決定

（東京十九日）政府内部がどうまとまるか特に重視されてゐた電力統制問題は十八日の三省會議の結果愈々通信省原案たる民有國營案を根本として反對論を加味した數ヶ條の修正條項附で承認するに決し、十九日午後更に頼木通樹を加へた四相會議を開き關係閣僚の議決を経てこゝに政府は重要國策の一たる電力統制の實現に向つて踏出すことになつた

猛烈に
案政府
反對

題たる來年度豫算編成に全力を傾倒、これに關聯する税制改革については大藏省當局で慎重具體案の研究中であり、一方各省豫算の

十一月中旬には豫算閣議を開くべく努力してゐる、而して豫算編成に當つては膨大な國防豫算と政府の標榜してゐる

人氣な
敢然立つた電氣業者
猛烈に
政府反對
案

官僚フアツシヨの頭
無氣味な空氣を上
手に利用した點だ、彼等自身急拵への案がかくもスラstraと閣議にまで上程され様とは

事務員(なみ)
政治的な仕事に携り政治

實は期待してなかつた、今までの仕事しかしてなかつたから始め

〔上海發〕南京交渉の進展（して）につれ北支問題は最難關視されてゐるが、この間に關つて列國使臣の暗通は最近し直接に愈々活潑化（間接に）國民政府並に冀察政權の要人に働きかけてゐる、特に北支及び防境問題に直接利害關係を有する蘇聯がコロフ大使は内容を逐一探知するため情報機關を總動員して活躍する一方、親蘇派を操縱して積極的に國民政對し

索制的運動をなし
てゐる

模様である
我現地當局はヒューゲツ
セン英國大使の活動と共に
躍に警戒的關心を示して
ゐる

明春東京で開催

【東京二十日】第七回世界教育會議は明年一月二日より七日迄の六日間

東(京)帝(大)

で開かれる事となつたが、我國で開催されるのは今回が最初のことであり世界各國より約一千名の教育者が來朝するので、文(部)省ではこの機会に我が國の産業經濟其他一般文化の眞の姿を紹介し

世界の學者一千名參會

新(興)日(本)

に對する世界の諒解を深むべく各種の見學觀光其他關係方面と協力して出來得る限りの後援をなすこととなり

右の施設に要する經費總額約五十萬圓の中二十萬圓の定例補助支出につき二十日の定例開議の席上平正文相より馬場藏相に對するこの趣旨を説明して明年度豫算にこれを計上する樣諒解を求めた

田中大尉自決す

【東京十九日】陸軍省は本日當局談の形式にて左の如く發表した

一、二・二六事件に關聯かねて起訴中の參謀本部付陸軍歩兵大尉田中彌十郎十八日正午自宅に於て自決せり

二、軍法會議の取調に依れば同大尉の被疑事實の概要次の如し

同大尉はつとに我國の現状をもつて政治外交軍事等各方面とも深刻なる行跡りに直面しるに拘らず所謂特權階級は國體の本義を忘れ倫安國政を亂し國法を輕視し帝國の大陸發展を阻害したりとなし現狀

◆……母國中旬對外貿易

〔東京二十日〕 中旬貿易は輸出六千九百二十四万五千圓輸入五千五百五十九万六千圓出超千三百六十四万九千圓と出超尻を示したがこれを

内容的に見れば寧ろ次の如く前途樂觀を許さない状態にある

前旬に比し輸出八百五十万圓輸入三百萬圓をそれへ減少、貿易總量の減少を見てをり重要輸出品八種合計七百万圓内罐瓶詰食料品百五十万圓生糸二百九十万圓綿布二百五十万圓と軒なみの減少を示して

結局本年の貿易は縮小主義的政策により雜棉及羊毛の買付増と軍需品のより出超がごとのまゝに進む

輸入増に上れば大體一億五千万程度の輸出に終るものと見られてゐる

他方貿易好轉の基調をなす雜品の輸出力を見ても本年下半期に入つて全く停頓し九月上旬が各年の上昇傾向より下降に轉じてゐることは今後の我が貿易の動向を察する上に一つの程目すべき現象である

【その九十六】

日本でペンで書く手紙の用紙とエンペロップとは何所で買つても合はない、ブロックを四つ折りにしてエンペロップにはまるものなどは滅多に出喰はしたことがない

（ハ）ガキ
（ハ）ガキ
（ハ）ガキ

を賣つてみる
印刷は綺麗に
出来てゐるがペンで書くとは大抵はインキがにぢむ、こうした生活に即せぬ方面の品物は何により大抵チグハグだ、封筒の職人が萬年筆で洋紙にインキで手紙を書くなどは少いから、その便

蓄音器は
コロムビア
レコードも
コロムビア
針も勿論
コロムビア

送金

經濟 産業欄



所有農場は、總て 勞働局に登録せよ

既報の通りサンパウロ州政府は一九三四年四月二十日附令第六四〇五號を以て州勞働局官制を改正した。同令第五十二條乃至第五十九條に於て農場又は牧場所有者に對し其農場又は牧場を勞働局に登録すべき義務を命じた關係條項の譯文は次の通りである。

第五十二條 十人以上の勞働者を就働する州内の總ての農場及び牧場は之を州勞働局へ登録する義務を有す。
登録は本令官報掲載後百八十日以内に申請すべきものとす。

第五十三條 前條單款の規定を履行せざる者は二百ミル以上一コント以下の罰金に處す。

聖州棉花の輸出 日本、依然トップを切る

聖州は年々棉花の輸出を増大し、本年三月三十一日迄の聖州棉花輸出高は五百八十二萬二千五百七十七ポンドに達した。これは前年同様の期間に比し、一億九千四百一十二ポンドの増進を記録した。

右の如く本年度は日本が斷然トップに躍進し、次いで英國が第二位、第三位がドイツ、第四位がフランスといふ順序で本年度も輸出高は前年より増加した。

輸出状況 日本輸出高は前年同様の期間に比し、一億九千四百一十二ポンドの増進を記録した。これは前年同様の期間に比し、一億九千四百一十二ポンドの増進を記録した。

主要商品市況 (十月三十一日) アロース 買値 六、〇〇〇 同(リヤ) 六、〇〇〇 同(リヤ) 六、〇〇〇

棉作將來の思考

(一) マリア、ア M H 生

本年度の如く比較的乾燥した天候に恵まれ、棉作生産に有利な条件下に在りて、棉作の如くである。だから本邦棉業家の要求に適合するものはない比率を示してゐる。本邦棉業家の要求に適合するものはない比率を示してゐる。

次に棉業家からの立場から、棉作生産に有利な条件下に在りて、棉作の如くである。だから本邦棉業家の要求に適合するものはない比率を示してゐる。

棉業家の要求に適合するものはない比率を示してゐる。本邦棉業家の要求に適合するものはない比率を示してゐる。

棉業家の要求に適合するものはない比率を示してゐる。本邦棉業家の要求に適合するものはない比率を示してゐる。

求人

御希望の方は本人來談のこと、高給を支拂ふ。サン・カルロス市、サン・カルロス街三三三、サンパウロ。

求人

多少料理の心得ある婦人至急雇入度し。パウロ、日本領事館。

求人

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

求人

御希望の方は本人來談のこと、高給を支拂ふ。サン・カルロス市、サン・カルロス街三三三、サンパウロ。

求人

多少料理の心得ある婦人至急雇入度し。パウロ、日本領事館。

求人

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

求人

御希望の方は本人來談のこと、高給を支拂ふ。サン・カルロス市、サン・カルロス街三三三、サンパウロ。

求人

多少料理の心得ある婦人至急雇入度し。パウロ、日本領事館。

求人

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

求人

御希望の方は本人來談のこと、高給を支拂ふ。サン・カルロス市、サン・カルロス街三三三、サンパウロ。

求人

多少料理の心得ある婦人至急雇入度し。パウロ、日本領事館。

求人

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

求人

御希望の方は本人來談のこと、高給を支拂ふ。サン・カルロス市、サン・カルロス街三三三、サンパウロ。

求人

多少料理の心得ある婦人至急雇入度し。パウロ、日本領事館。

求人

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

至急

多少葡語を解する眞面目な青年二名を求む詳細面談の上。聖市コンソラソン一四〇電話四二二二四、ソルウェーテリア、上阪。

[illegible]

アルメイダ教育局長大乗氣

反産運動を一蹴
肥立ち健やか

シユ
キア
バナ、組合

ビリグヱの捕物

更に應援隊を増派
殉職警官遺族へ

邦人より三コントの弔慰金

既、華、ビリグキ地方の兇賊退治に部下の兵四名を率ひて敢然と

下、奥地の捕物には馴れ切つた
方、兇賊退治に部下の兵四名を率ひて敢然と

名を斃した州警兵隊のスパチニ
軍曹は、司法長官の命により名

響の殉職を遂げた部下の遺骸
を守つて一旦歸聖したが、部下

の葬儀を取りすまずと、再び増
徴として送られるシド中尉以

下、奥地の捕物には馴れ切つた
方、兇賊退治に部下の兵四名を率ひて敢然と

者等と共に去る廿日早朝出發生
き残りの部下二名と全力を最

に残る賊團の逮捕に當るが、舉
つゝ先日の勇敢な捕物振りを語

賊の本據は
の一軒家だ

とき、取敢
へず部下四

人を引率急行、自分でボルト
を叩いた所、いきなりドンと

發砲され軍帽をかすめられた
ので私は部下にも命じて伏せ

の形で私や起伏の掩護物によ
つて應対した、何しろ賊は絶

好の位置に在るので苦戦に陥
り味方が賊も是處に兇兇の様

になつたが賊も二人やつて
残る二名は逃走したのでその

家の主人を引くにつて警察
の感謝と殉職した部下への同

情は非常なるもので都府役所
は早速遺族へ二コント、日本

人諸君からは三コントの弔慰
金を買ひました

創立總會は

あと十二日

日會
 強力日會の結成へと
 一路邁進しつゝある
 聖市日本人會の創立
 總會も旬日後に迫つ
 ので各實行委員は東奔西走會
 衆集に大童となつてゐるが、
 一般の理解を得て豫想外の好成
 入會した模様である、一方
 數名ある好成績振りである

(ビネイロス區) 野心家は、
 策謀でゴタ／＼してゐるが、有
 志の奔走で小果を捨て大道につ
 事となり昨二十一日現在の入
 會員數は百十四名その持口數三
 百三十九口に達し、此のうちに
 は會費五ヶ月分を前納せるもの

伯人學生一名

學資 百五十圓 支給

最近母國の外國人留學生の數は加速度的に増加し、支那、暹羅、比島、印度等の近隣東洋諸國の學生は素より歐米人學生の數も素晴らしく増大するの、豫てこれ等學生の寄宿舍として國際學生會館建設の議が進められてゐた所、この程完成したが會館は各國人に充てられをり、伯國人學生も二名程收容の餘地があるので最近リオ大使館はイタマナチ外務省を通じ、聯邦文部省宛右二名の學生派遣を申請した。この學生には一月各百五十圓宛を日本政府から學資として補助するもので、伯國政府側は單に往復の旅費々々負擔すればよい譯で、リオ法科大學教授會が右學生二人の選定

日伯協會の

病院基金募集

在神戸日伯協會が遠く萬里の異郷にあつて大和民族進展の最前線に立つて奮闘しつゝある平和の戰士として其の醫療衛生上に憂ひなからしめぬ様にと、吾等の病院建設資金募集に乗り出した事は既報の通りであるが、其後同會の熱心な勧誘に依つて去五月より八月末までに集つた淨財は津田信吾民の一萬圓を筆頭に平生飢三郎、松岡潤吉兩氏の五千圓これに次ぎ累計四萬一千一百五十五圓に達したと

癲藥
犯人は支那人
蘭船乗組み

密輸
△…演の眞砂と密
度先週の土曜入港した和蘭汽

七千米街路競走

邦人選手も走れ

鬪屋敏子嬢が

寄^きりな話^{はな}が傳^{つた}はつた

同嬢は目下歐洲の檜舞臺で大喝采を博してゐるが、當地へは伊太利
オペラ團員と共に來訪、テアトロ・サンタンナで得意の歌劇バツタ
フライその他を演ずる豫定だが、そのレパートリー中にはイリス、ボ
エム等もあり、同歌劇團は故カルソに次ぐ世界一のテノール、
ベーム・ヂーリも加つてゐるから相當な大一座で今からファンは
この吉報の實現を楽しんでゐる

聲を博した歌姫
屋敷子嬢が來聖す
るとのそれこそ耳

サンタンナ劇場出演

歌姫來る？

知の向は當館宛御一

和十一年十月二十日
在サンパウロ
帝國總領事館

求下宿人

族同様親切に御世を致します

社員

募集

募集

附午後三時半より
時まで
サン・ベント街
二四番一階七號

田中誠一
木島茂
杉山哲也
高野文雄

學科學士編修

候間此段謹

路態々御會葬被下且又過分の御香料
を忝ふし深謝仕り候
右略儀乍ら紙上を以て御禮申上候

總代	友人	親戚	伯父	母	父
遠加	郡	芥	富	同	高
藤	藤	司	田	野	
		川			
金	丑	長	勇	モ	和
一	松	治	亨	吾	ン
					伊

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXII

S. Paulo — 5.a-feira 22 de Outubro de 1936

Num. 1.062

Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornaes)

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR GERENTE
Masaaki Udhara Alfredo Takeuchi
Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326

Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL
Por anno.....30\$000
Por semestre.....16\$000
Numero avulso.....\$500
PARA O EXTERIOR
Por anno.....60\$000

Anuncios

Temos a disposição dos interessados
uma tabella completa de preços para
anuncios nesta folha

"Como me foi útil a vinda ao Japão"

Foi o que declarou o maior pregador da guerra Japão x Estados Unidos

Tokio - Radio — Sr. Nathaniel Pfeiffer o maior pregador da guerra no Pacifico, que por algum tempo conseguiu que as suas palavras tivessem uma repercussão no seio da Europa, acaba de chegar ao Japão como investigador das questões do Pacifico.

Entrevistado pelos jornalistas declarou o seguinte:

"Foi bom ter vindo ao Japão.

Sem conhecer o Japão eu discutia o Japão. Desejo conhecer bem esta terra porque isso será para mim mais um estudo.

O germen de uma nova guerra pullula tanto na Asia como na Europa.

Se eu começar a propagar a guerra no Pacifico fatalmente o canhão trará nas costas do Japão.

Mas actualmente, para a felicidade das duas nações não existe nenhuma nuvem pesada. E' preciso que os dois países se esforcem cada vez mais afim de que a todo o transe possamos evitar a guerra."

Permanecerá elle cerca de 2 mezes e em seguida irá a China.

Voltará novamente ao Japão para ficar longo tempo afim de estudar o seu progresso.

Virá á S. Paulo uma celebre artista japoneza

Em Novembro proximo deverá extrair no Sant'Anna uma Grande Companhia Lyrica Italiana, da qual faz parte a celebre cantora japoneza Toshiko Sekiya, genial interprete dos grandes compositores Mascagni e Puccini, e que, actualmente, está sendo grandemente applaudida na Europa onde está alcançando enorme successo.

No Theatro Sant'Anna durante a temporada da Companhia Lyrica iremos ouvir a gentil Toshiko Sekiya interpretando as operas "Iris", "Bohème" e "Madame Butterfly".

Novo rumo na Alta Camara do Congresso Nacional

Varias suppressões e a administração da representação profissional

Tokio, 10 — O plano de reorganização radical da nossa Alta Camara vem sendo estudado com carinho por parte do órgão competente, que é o Departamento de Estudos directamente subordinado ao Gabinete. Segundo nos foi dado conhecer, a reforma consiste principalmente em supprimir a representação, por successão, dos principes e marquezes, e dos maiores contribuintes. A par dessa suppressão, cogita o plano de criar lugares de pares á representação profissional, que é inovação mais radical destes ultimos tempos, em nosso meio politico.

S. a. o principe Chichibu irá a Inglaterra

Tokio - Radio — Anuncia-se que está definitivamente assentada a ida no dia 26 de Março do proximo anno, de S. alteza principe Chichibu e da princeza Chichibu, a Londres afim de assistir as solemnidades da coroação do Rei Eduardo VIII.

O principe que exerce actualmente o commando do 31.º Regimento será provavelmente mandado addir para o estado maior do exercito, para poder realizar a viagem.

Julga-se que a sua permanencia na Inglaterra será breve.

As ilhas do Pacifico e o Japão

Nos ultimos debates da Sociedade das Nações, em Genebra, foi levantada a discussão sobre si o Japão estava ou não fortificando as ilhas do Pacifico sobre o seu mandato.

Contrariando as falsas informações levadas á Genebra, o correspondente da United Press, acaba de enviar, daquella cidade, o seguinte comunicado.

Genebra 20 — O governo de Tokio enviou um relatório á Comissão de Mandatos da Liga das Nações declarando que em nenhuma das ilhas do Pacifico que o Japão governa em virtude de autorização da Sociedade de Genebra existem fortificações, ou bases navaes ou militares. Nesses territorios, acrescenta o documento, nunca houve, nem foram construidas obras de defesa nem os naturaes das mesmas ilhas foram exercitados no serviço militar. O relatório do Japão chegou á Genebra precisamente quando os governos da Grã Bretanha, Estados Unidos e do Imperio do Sol Nascente examinam o art. 19.º do Tratado de Washington de 1922 que impõe ás tres potencias a obrigação de não fortificarem as suas possessões do Pacifico. Ainda o Japão está obrigado, em virtude dos termos do mandato, a não fortificar as ilhas.

A comissão de mandatos procura verificar se tem algum fundamento os boatos

O metodo de treino dos remadores japonezes provocam sensações

As observações sobre os methodos de treino empregados pelos remadores da Universidade Imperial de Tokio, tem dado muito que fallar nos Estados Unidos e ao resto do mundo esportivo.

Um dos dirigentes japonezes informou que o Japão tem a intenção de competir regularmente nesse ramo de esporte contra os Estados Unidos assim como em athletismos, natação e base-ball.

Os criticos esportivos manifestam que o Japão é uma nação que tem um progresso inegualavel em materia de esporte. A Grã-Bretanha, Japão, Italia, Alemanha e Suíça tem equipes de primeira ordem para a distancia de 2.000 metros com o "train" de 40 remadas em todo trajecto.

A Universidade de Washington, ou a equipe representativa dos Estados Unidos, terá verdadeiros e fortissimos adversarios nas equipes representativas dos países acima mencionados.

O bote japonês de oito remos é maior do que das outras nações pois mede 33 polegadas em vez 31.

Seus remos tem 11 pés e 10 polegadas de largura.

Pezam 7 libras cada um.

Os peritos allegam que os japonezes remam na razão de 50 remadas por minuto com a mesma facilidade que os europeus dão 36 remadas.

Commercio Exterior

Na primeira dezena de Outubro em curso

Tokio, 19 — O commercio exterior na primeira dezena deste mez foi assim computado em yens:

Exportação	77.736.000
Importação	58.734.000
Total	136.470.000
"Superavit"	19.002.000

O "deficit" verificado de janeiro para cá ficou reduzido a 191.346.000 yens, ou sejam 183.524.000 yens a mais com relação ao igual periodo do anno passado. Eis o quadro discriminativo do nosso commercio exterior na primeira dezena do mez em curso (mil yens).

Exportação:	
Farinha de trigo	250
Conservas e comestiveis	2.185
Fios de algodão para tec.	868
Fios de seda	13.868
Tecidos de algodão	13.911
Tecidos de seda	1.895
Tecidos de seda artificial	4.158
Artigos de meias	1.614
Importação:	
Trigo	396
Soja e semelhantes	686
Oleo cru e Diesel	1.712
Algodão	11.610
Lans	1.284
Ferro	6.381
Machinarios	2.131
Madeiras	1.764

A Manchuria vae promover a intensificação das industrias de carvão de pedra

Estimulada pelo plano nacional de Combustiveis do governo nipponico

Tokio, 10 — Estimulada pelo surpreendente plano nacional de Combustiveis, liquidação de carvão de pedra e outros, emprehendido recentemente pelo nosso governo, a prospera nação vizinha, Manchuria, acaba de projectar um plano quin-quenal, pelo qual será intensificada a industria de carvão de pedra, tendo augmentado o seu capital de 16.000.000 yens para 80.000.000 yens. O novo plano visa produzir, no fim do prazo pre-estabelecido, 10.000.000 toneladas.

Commercio Exterior Nipponico

De o «Diario de S. Paulo»

Ascende o Japão, lenta mas seguramente, ao posto de grande nação de commercio internacional.

No anno passado, o Imperio asiatico conseguiu collocar-se em quinto lugar, entre os povos de maior importação do mundo, cedendo o logar á Grã Bretanha, aos Estados Unidos, á Alemanha e á Hollanda. No tocante, porém, ao total das exportações, conquistou um posto, de que justamente se desvanecia: esta situado em sexto lugar, depois dos Estados Unidos da Inglaterra, da Alemanha, da França, da Hollanda e do Canadá.

A curva de suas exportações reflecte, melhor do que qualquer outro indice economico, a força de expansão de seu trabalho, canalizada para o sector do commercio internacional. A partir de 1932, as exportações nipponicas registraram os valores seguintes em yens:

1932	1.409.992.000
1933	1.861.046.000
1934	2.171.925.000
1935	2.499.073.000

As exportações do anno passado se distribuiram pelos seguintes continentes em yens:

Asia	1.304.433.000
Europa	262.832.000
America do Norte	543.400.000
America Central	36.027.000
America do Sul	73.362.000
Africa	183.528.000
Oceania	95.493.000

A porcentagem representada pelos continentes, nas exportações desse Imperio asiatico, assim se exprimiui: 52,18 % para a Asia; 10,52 % para a Europa; 21,74 % para a America do Norte; 1,44 % para a America Central; 2,94 % para a America do Sul; 7,35 % Oceania.

O Mandchu-kuo e a U. R. S. S. A ligação entre Tokio e Osaka em seis horas

O embaixador sovietico em Tokio, sr. Youreneff, de accordo com as instruções de seu governo, visitou em dias da semana passada o Ministerio dos Estrangeiros, mantendo uma entrevista de mais de duas horas com o chanceler, sr. Arita.

O embaixador da URSS foi portador da resposta do governo sovietico ás propostas japonezas referentes á delimitação da fronteira do Mandchu-kuo. O sr. Youreneff expoz detalhadamente o ponto de vista do seu governo sobre o assumpto, ficando combinado que uma comissão determinará de novo as fronteiras daquelle país ocupando-se em primeiro lugar, da parte sul, desde Hanka até ao rio Tumen.

Osaka em seis horas

Tokio - Radio — Finalmente conseguiu-se realizar o plano de ligação por um carro expresso entre a Capital do Japão e Osaka, a maior cidade industrial.

Foram feitas diversas experiencias como a da locomotiva electrica e motores de explosão a gasolina.

Foi por ultimo feito a experiencia do motor Diesel. Esta ligação custou 131.000 yens em moeda nacional cerca de 655.000\$000.

A composição é aereo dymnamico.

De Tokio a Shuzuoka mede 180 kilometros que será coberto em 2 horas.

De Shuzuoka a Nagoya 185 kilometros e desta ultima cidade a Osaka 190 kilometros. Todas essas distancias serão feitas em 2 horas.

O armamento da marinha yankee

Uma declaração do secretario Swanson

Tokio, 12 — Informa um despacho telegraphico de Washington, que fallando ao órgão official do "Naval Institute", sobre o ponto de vista yankee a proposito do armamento da marinha, esclarece o secretario Swanson que os Estados Unidos não desejam, em absoluto, fazer concorrência com as outras potencias, na construcção de novas bases para sua marinha de guerra. Contudo, afirma o secretario da Marinha, isso não impede as construcções defensivas, se as outras potencias não respeitarem as clausulas expressas do velho tratado de Londres, pois, ha potencias que ainda não adheriram ao recente tratado de Londres, firmado entre a Inglaterra, Estados Unidos e França.

Folhinhas para 1937

Variado e escolhido sortimento de chromos encontra-se na

TYP. NIPPAK
MAESTRO CARDIM, 169

Succursal:

Rua Conde do Pinhal, 154

Telephone 2-3926

TELEPHONES:

7-3325

7-3326

Os membros da comissão se quesito que em 1935, 58 estrangeiros, entre os quaes 17 holandeses, sete americanos seis chinezes e cinco alemães estiveram nas ilhas, além de 87 missionarios, que encontraram, quando tentaram visitar as ilhas. Declararam o relatório, respondendo a es-

As ilhas administradas pelo Japão pertenciam á Alemanha antes da guerra que offerecem importante valor estrategico porque cortam o caminho entre os Estados Unidos, as Philippinas e a China."